

事務事業名		金融対策事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	04	商工業の振興	係	商工労政係
	施策	02	商業の振興	内線電話	272
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市内中小企業者	意図（どのような状態にしたいのか）	経営の健全化及び活性化
現状・課題	リーマンショックによる経営不振から立ち直りが見られる一方、制度資金について、新規に設備投資を行う件数が減少している。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市商工業振興条例		
事務事業概要	中小企業者への融資に必要な原資の預託を行い、県及び市制度資金の融資あっせん及び保証料の補給を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	融資あっせん			
	認定審査（セーフティネット5号ほか）			
	信用保証協会への保証料の交付			

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	370,020,000	370,000,000
補正予算		円			—
合計		円	370,020,000	370,000,000	365,000,000
決算（見込）額 A		円	303,273,526	370,000,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	298,000,000	350,000,000	350,000,000
H29は予算額	一般財源	円	5,273,526	20,000,000	15,000,000
正規職員数		人	0.57	0.57	0.57
人件費 B		円	3,768,270	3,765,990	3,765,990
総事業費 A+B		円	307,041,796	373,765,990	368,765,990
市民1人当たりコスト		円	6,974	8,553	8,505

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
融資制度等の審査に要する日数		維持	目標	7	7	7	7	
			成果	7	7	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値の設定理由	制度の性質上、迅速な審査等の対応が求められるため。							

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	融資制度等により、市内中小企業者の経営の健全化及び活性化を促進する。						

